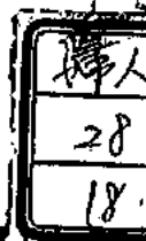


健康で能率的な

婦人の職場設計



あなたの職場では婦人の能力が充分に活かされていますか！

もしもあなたが、うちの職場では、婦人の欠勤率の方が男子のよりもずっとたかいとか、婦人はどうも仕事の能率がわるいとかいうような不満をおもちでしたら、それは婦人の力を十分活かしていないといいうのです。女は駄目なものだとさめてしまふまえに、婦人に対する労務管理、特に健康の管理について、よくよく検討してみる必要があります。

労働省の疾病統計によると“疾病”による欠勤率および疾病・外傷以外の“その他”的欠勤率は婦人の方が幾分たかく

なっています。

これには、いろいろ理由もありましようが、ひとつには、婦人の特殊性にもとづいた健康管理が充分でないか、あるいは全然考えられていないこともよりましよう。その証拠には、婦人の健康管理を積極的に行って、成績をあげている事業場が少くありません。

それらのひとつをあげてみると、約三百人の婦人が働いているある電線工場では、婦人の特殊性を考慮して、健康管理を行つた結果、現在男子は九六・一%の出勤率、婦人は男子をしのいで九八・一%の出勤率をしめしています。

健康で能率的な婦人の職場設計をしよう！

—健康管理は職場の能率をたかめます—

1 まずひとりひとりの健康状態を把握しましよう

▼衛生管理者の行う疾患統計やその他の調査にたえず心を

とめましょう。

ある製菓工場の衛生管理者は、そこに働くひとりひとりの健康状態を把握するための有効な方法として、・健康手帳・をあげています。この手帳には、欠勤・遅刻・早退届、部署・業務移動状況・健康診断・予防接種の記録欄、また健康保険や医務室取扱などの記入欄があります。

体重については、特に毎月の推移をかきいれるようになつています。生理日記入欄もあります。この手帳はひとりひとりに配付します。各自が健康の記録をとることでから、自分の健康の状態を知るのに有効で、また、衛生管理者は、この手帳によつて、労働者の健康状態を把握することができます。

2 作業条件を適切にしましよう

▼長時間の労働は疲労をまねき、疾病をひきおこす最大の原因のひとつとされています。労働時間を正しくまもりましょう。

▼休憩時間の度数・長さ・挿入の仕方などを研究しましよう。

▼休憩時間には日光と新鮮な空気にしてしむようにすすめましょう。

▼休憩時間に次の仕事の準備をすることは、疲労をまねき、能率がさがるので休憩をとるようにすすめましょう。

3. 身体の特性や健康にもとづいて職場配置をしましよう

▼労働衛生についての研究者はいつています。「婦人を採用すると、今までのありきたりの女の仕事をあたまで簡単にふりあてる」ということが多いが、婦人の労働生理上の特性を無視した職場配置は、からないでもすむ苦の疾病にからせるようなことにもなり、思わぬ結果をひきおこすことともならやすい。それにひきかえ、婦人の身心の特徴や適性をよくしらべ、職務内容の科学的分析にもとづいて配置すると、すばらしい効果をあげることができます。

ある機械器具工場では、その仕事に必要な背の高さ、手の届く距離、筋肉の力、体质や健康などをめんみつに調査して配置していますが、このようなことを行わなかつたところひきくらべて、災害・疾病はぐつとへり、能率が非常に

たかまつたといっています。

- ある化学工場の特別の薬品をつかう作業場では、皮膚反応テストを行つて配置して効果をあげています。婦人の場合は、ある種の薬品には、特におかされやすい体质の人が多いので、このテストは特に有効である」といっています。

二 職場配置のために検討すべきことがら

たとえば

作業強度

(重労働・軽労働など)

作業環境

(環境条件—高温・低温・湿度・

振動・粉塵・騒音・有害なガス・
蒸気・放射線など)

作業内容

(立業・重量物をとりあつかう業務
・高所高速度の機械の運行をとり
あつかう業務など)

作業能力

(筋肉作業能力・精神的作業能力)

など

4 ひとりひとりの仕事のわりふりを明確にしましよう

▼ある労働衛生研究家の調査によると、工場や事務所に働く婦人事務員・タイピストたちの労働時間についてみると、はつきりとしたその職務のほかに掃除お茶くみなどの雑用についてやされた時間と労力はおどろくべきものです。

▼また、ある衛生管理者はいつています。婦人の場合、仕事の内容や範囲が明確でないことが多いので、仕事のくる系統が複雑になり、いきおい仕事がかかるなつて、疲労をまねく原因となつています。

5 婦人にふさわしく職場施設をととのえましよう

▼床は板ばかりか？ 椅子は？ そのたかさやかたちは？ 便所の位置や數は？ 手洗い洗面施設・飲用水施設・休憩室・休養室・更衣施設・入浴施設などは？ 授乳施設は？

それらは清けつにたもたれていますか？

・ある機械器具工場では、立業を腰掛作業にすると能率がさがるところをやぢよしてしましたが、横に自由にすべるよう工夫して腰掛をとりつけたところ、流れ作業をもたくみにこなし、立業のときよりはるかに生産があがつてゐるといつています。

・ある電線工場では、休憩室にそなえられてある木製ベンチの下に、スチームをとおしたところ、はつきりとした数字にはでないが、婦人のひえによる腹痛を少くしているようだといつています。

・あるバス会社では、バスの中に、婦人車掌のための椅子をもうけ、乗車中差支えないかぎり椅子を使用させたところ、長時間乗車する車掌の疲労や生理時の苦痛を減じるのに役立つてゐるといつています。

6 健康について婦人の関心をそだてましょう

▼婦人たちみんなの関心がなければ、集団疾患の予防も、職場の健康も
のぞめないことです。健康な、そして能率的な職場設計に婦人の参加
をうながしましょ。

・ある製薬工場の衛生管理者は、毎月の給料袋の裏に「マンガ
入りで面白く「寄生虫を退治しましょ」「健康診断をう
けましょ」などとすりこんだところ、これは必ずみんな
によまれ、しまいには今月は何ができるだろうとのしみに
している人もでき、大いに効果をあげました。

・ある紡績工場の衛生管理者は、「洗わないときのひら。
」洗つて五分たつたてのひら。」「二時間たつたてのひら。
」これはペイキンのついている数はおどろくべき差があること
をボスターにしめ、赤脚の予防に成功しました。

・ある化粧品工場では、婦人の仕事は、せんまいな神経を目に集中させる仕事なので、休憩時間には、青空や、とおりとところを見るようにすすめています。

・ある衛生管理者は、チャンス教育が、一番効果があるといっています。音楽会・ダンスパーティ・職場会議等あらゆるチャンスをつかんで、「手を洗いましょ」などの衛生教育をしています。

7 衛生管理の組織を婦人のためにいかしましよう

▼婦人の職場についての衛生管理者の進言に心をとめましよう。

▼職場に働く婦人たちの声をできるだけききとりましよう。

・ある電話局では、婦人の働いている職場に、婦人の衛生管理者を配置して、婦人たちがさやすく、自分の健康について相談できるようになしたところ、婦人の欠勤率が少くなつたと報告しています。

・ある電線工場では、毎月必ず一回、使用者と衛生管理者と婦人たちが集つて、婦人に特殊な衛生問題について話します。

・ある銀行では、衛生委員会に、婦人の代表をいれ、婦人の衛生問題がとりあげられるようになしました。

8 母性をまもりましょう

▼ある労働衛生の研究家はいつています、婦人は母性としての機能をもつてゐるために、身心ともにデリケートで、この特殊性を無視すると、男子より疲労をまねきやすい。けれども健康管理のいかんによつては、婦人のもともともつてゐるつよい耐久力をはつきさせることができます。

婦人の特殊性に基づいて健康管理をします。

あなたのちょっとした工夫や心づかいかぎは結果をもたらします

1953年7月20日 印刷

1953年7月25日 発行

編 制 者 東京都千代田区代官町1番地
發 行 人 労働省婦人少年局

印 刷 所 信陽堂印刷株式会社